

2017-18 INTERNATIONAL ROTARY DISTRICT 2770
ROTARY CLUB OF IWATSUKI
since 1963



Weekly Report



クラブ・テーマ 「ロータリーを学び、実践し、楽しもう」

会長 三浦宣之
幹事 増岡昌行

例会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日（月3回）
事務所：さいたま市岩槻区本町 3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681
http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

三浦年度 第10回 通算2706例会 令和元年10月3日

会長挨拶

第57代会長 三浦宣之

皆さん今日は。今日は出席率100%といきたいところでしたが、残念ながら達成はできませんでした。しかしながらお忙しい中、何とか仕事の都合をつけて出席頂いたメンバーの方には心より感謝いたします。本日は小林操ガバナーをお迎えしてのガバナー公式訪問例会でございます。



ガバナーにおかれましては4日連続の公式訪問例会、そして今日は岩槻が終了した後に、八潮みらいクラブの方に向かわれるという事で、大変お忙しい中お越し頂きましてありがとうございます。この後の卓話、そしてクラブ協議会において、色々ご指摘、ご指導頂き、クラブが活性化していければと思っておりますので宜しくお願いします。皆さんもガバナーと直接お話ができる機会でございますので、質問等ございましたら遠慮なくして頂ければと思います。

また、小田ガバナー補佐におかれましてはガバナー補佐という重責を負いながら、岩槻クラブの役職を努めて頂きありがとうございます。第4グループの方も小田ガバナー補佐の下とまり良く、毎回出席するのが楽しみになっています。ガバナー補佐、今日は宜しくお願いします。

また、地区副幹事の深野様、今日はガバナーと共に出席頂きありがとうございます。

先週の火曜日はインターアクト（IA）協議会の実行委員会、そして次の日は会員研修会と連続でございました。その中で色々な意見が出され話し合いが行われました。そんな中感じたのは、よく先輩がおっしゃる、「何かあれば岩槻クラブは一つになり強い力が生まれる。それが岩槻の良いところだ。」というのを肌で感じる事ができました。正直、今年度は事業が多いのだろう大変だなと思っておりましたが、自分の人生の中で良い経験をさせてもらっている、修行させてもらっている、ありがたいという気持ちで取り組んでいます。

今年度のクラブスローガンは「ロータリーを学び、実践し、楽しもう」です。せっかく高い会費を払っているのだから楽しまないの意味ないと思います。これから本格的に色々事業が始まりますので皆様のご協力宜しくお願いします。

本日は小林ガバナーの大事な卓話、そしてクラブ協議会が控えていますので会長の挨拶はこれで終わりに致します。ありがとうございました。

お客様紹介



ガバナー
小林 操 様



ガバナー補佐
小田光司様



地区副幹事
深野秀樹 様

幹事報告

幹事 増岡昌行

- 11月9日(土)～10日(日)開催の地区大会のリーフレットが届きました。すでにご案内しておりますように、11月10日は例会の振替となっておりますので、皆様ご出席を宜しくお願いいたします。
日時 11月10日 12時30分点鐘
会場 越谷コミュニティーセンター
- 地区大会記念ポリオ撲滅チャリティゴルフコンペについての組合せ表が届きました。
(三浦会長、増岡幹事、小田第4Gガバナー補佐、鈴木真樹地区国際交流委員)
- 地区会員増強維持部門より『第2770地区女子会』の開催案内。女性会員には別途案内済み。
日時 2019年11月29日(金)16時30分受付開始
参加締切 11月7日(木)までにクラブ事務局までお願いします。
- 地区管理運営部門では「卓話者バンク」に登録して頂ける方を募集しておりますので、お心当たりのある方、あるいは我こそは！という方は幹事または事務局までお知らせ下さい。
「卓話者バンク」とは、会員または外部の方で専門の知識を元にクラブ例会で卓話をして頂ける方をあらかじめ登録しておくシステムです。
- 10月のロータリーレートは1ドル108円です。
- 国際ロータリー日本事務局より財団室ニュース10月号
- さいたま観光国際協会より広報誌が届いております。
- ロータリー米山以年奨学会より記念誌発刊のご案内、2018年度決算報告書と事業報告書が届いております。
- 大宮東RCより10月の例会予定表、大宮北RCよりクラブ週報を送って頂きましたのでご回覧ください。



◆次回の例会◆ 令和元年10月20～21日(木)

会員親睦旅行(戸倉上山田温泉・善光寺詣り)

委員会報告

ロータリー情報委員長 小田光司

ロータリーの友10月号の横書き38ページに、小林ガバナーのポリオに対する強い想いが掲載されておりますので、ぜひご一読頂きたいと思っております。

親睦委員長 原田晃博

10月20日～21日に信州への会員親睦旅行を予定しております。メンバー同士の交流、美味しい食事、善光寺詣り、果物狩りと、皆さんに楽しんで頂ける旅になっておりますので、ご参加宜しくお祈りいたします。

社会奉仕委員長 小林 篤

蓮田RCさんとの合同事業である少年サッカー大会今年10回目の記念大会ということで出場チームは2倍の24チーム、そして決勝大会は埼玉スタジアム(第2グラウンド)です。開会式の参加、焼きそば調理、試合観戦など、皆様のご協力を宜しくお祈り申し上げます。

ガバナー卓話



国際ロータリー第2770地区 ガバナー 小林 操 様

2019-20年度第2770地区ガバナーの小林操です。どうぞ1年間宜しくお祈り申し上げます。クラブ公式訪問は、会員の意欲を高めクラブを支援することが主な目的ですが、先ず国際ロータリーのテーマ、現状、

地区テーマ、方向性等についてお話をさせて頂きたいと思っております。

2010-20年度国際ロータリーのマーク・ダニエル・マローニー会長はテーマとして、「Rotary Connects the World (ロータリーは世界をつなぐ)」としました。これはロータリーのビジョンに沿ったもので、「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する社会を目指しています」としています。ロータリアンは行動人であり、インスピレーションと変える力を持っています。そして、ロータリーを通じて世界で、地域社会で、職場上の機会に、支援を必要としている人々と「つなが」っています。国際ロータリーはこのビジョンのもと、戦略的優先事項、年次目標が示され、ロータリーの将来への道標を明らかにしています。

ロータリーは変化を促し、成長しています。日本の多くのロータリアンは、これはロータリーではない、という話を聞きます。しかし皆さん、外を、世界に目を向けてください。国際ロータリーは柔軟性を助長し、開かれ、多くの人々に近づき、世界を変える行動人になることを求めています。

ロータリーでは、ポリオ根絶活動はすでに30余年になり、多くのイベントを開催し寄付を続けて来ましたが、99.9%まで発症が減り、あと少しまで成果を上げてきましたが、最後の最後が現在の現状です。ロータリアン一人一人の気持ちが大きな力になり、ロータリーのレガシーを作るはずで。

2019-20年度、想いを行動に、「ポリオ根絶活動からクラブ活性化へ」を地区方針とさせて頂きました。自分がポリオ患者であり、その痛みを、そして貧困から劣悪な環境の中、運悪く障害を負った子供たちを、親の気持ちを、それを思えば、感じれば、そしてロータリアンなら、何もしない選択肢はありません。障害に対する同情をお願いするものではありません。世界を支える子供たちのために少しでも多くの人たちに理解され、根絶すれば、ポリオに罹った人たちは、もちろ

ん、世界のお母さんに安心を与えることができます。

この想いを地区のロータリアンと共有したい。愛する人、愛する子供のためにこの人道的活動はピタリです。クラブで、ポリオを学び、貧困を考え、社会的価値を計り、心が一つになれば、自然とクラブは活性化されるでしょう。

皆さんのクラブは何をしますか。10月24日一緒に世界ポリオデーに参加しましょう。

クラブ協議会



会場・出席委員長
鈴木 隆



プログラム・親睦委員長
原田晃博



会員増強委員長
田中芳明



会報・広報委員長
田畑寛樹



ロータリー情報委員長
小田光司



社会奉仕委員長
小林 篤



職業奉仕委員長
関根信行



青少年育成委員長
出山知宏



国際奉仕・交流委員長
鈴木真樹



スマイルBOXより

メンバー(50音順)

岡野育広 金子英二 菊地 廣 小林 篤
小林利郎 鈴木 隆 鈴木真樹 関根信行
田中芳明 田畑寛樹 高橋真理以 中村 正
原田晃博 藤澤洋介 増岡昌行 三浦宣之

🌸 たくさんのご芳志ありがとうございました 🌸

スマイル報告

本日のスマイル合計	28,000 円
年間累計額	206,000 円

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
28	19			67.86%